

瑞穂市立本田小学校において、水害が起こった時の行動やハザードマップについて学ぶ水防災教育を実施しました。
 生徒たちはイラストを交えながら水害時に起こる危険性について学び、避難する際の安全なルートを考えました。また、ハザードマップから、学校や家の周辺の水害時における危険性について学んだり、避難所マップを用いたグループワークで自宅から学校までの避難ルートについて考えました。

◎授業の様子



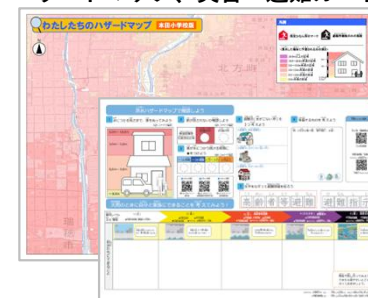
- ◆日時：令和7年9月22日（月） 10:05～10:50、10:55～11:40（45分×2コマ）
- ◆場所：瑞穂市立本田小学校
- ◆対象：3年生（103名）
- ◆授業の概要：水害が起こったらどんな危険がある？
- ◆授業内容：
 - ◎1コマ目：もしも、学校の周りで水害が発生したら？
 避難のときに気を付けること
 家から避難所までの安全なルートを考えてみよう（グループワーク）
 - ◎2コマ目：ハザードマップを確認しよう
 - ・災害・避難カード
 - ・避難所マップ（グループワーク）

◎提供材料

《避難ルート》



《ハザードマップ、災害・避難カード》



《避難所マップ》

